

○「次期体制や農振見直しを検討」

(京都府京丹後市 久美浜地域会議)(平成30年度第5回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

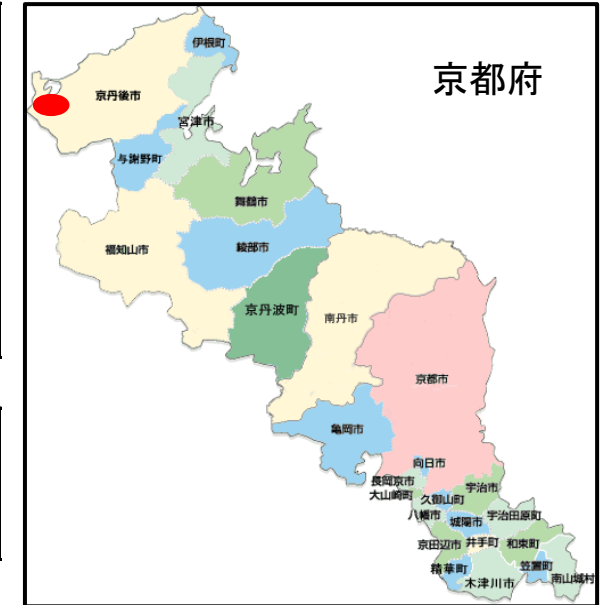
- 日時(時期): 平成30年11月9日(金) 19:00~22:00
- 場 所: 京丹後市久美浜町農業センター
- 出席者: 委員4人、推進委員7人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 旧村8地区からなる広大な地域で、三つの河川と山間部、平地、砂丘地、国営農地などにより、多様な農業が実施されている
- 山間部については、遊休農地が見られるが、農業法人11社が担い手の中心となっている

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 総会内容の報告後、次期委員会体制について検討
 - ・農業委員、推進委員は各地区区長会に推薦を依頼することで検討
- 農業会議の現地研修会について
 - ・12/14久美浜地域: 地域会議参加者、委員代表2人、推進委員代表1人、取組内容報告者、友松推進委員代表
 - ・12/19福知山: 瀬戸委員が参加
- 農振計画農用地区域見直しについて、地区別に委員・推進委員で協議。見直し案を作成
 - 平田・三分はほ場整備計画箇所の編入。他の地区は周辺を除外する案が多い ※次回12/7



4 活動結果

- 情報・意見交換 **3** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援